

子どもの願いと親の役割

講演

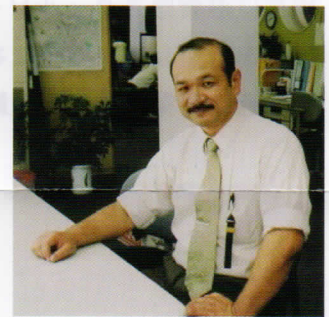
～さまざまな不登校に寄り添って～

学校に行けない、あるいは、人や社会との関わりに困難を抱えて、悩み苦しむ我が子をそばで見ている、何とかしてやりたい 救ってあげたいと思わない親はいません。しかし、子どものために良かれと思ってとった行動は、本当に子どもが望んでいる支援でしょうか。ご自身の子どもさんの不登校を経験され、学校現場でも、多くの不登校に悩む子どもさんや親御さんに寄り添って来られた、心の専門家である鈴木先生に、子どもの願いとは、親の役割とは何か、お話を聴いて一緒に考えたいと思います。

講師

鈴木秀一 さん

滋賀県スクール・ソーシャルワーカー
同事業スーパーバイザー



3/1 日 13:10 受付

13:30~15:20. 講演と質疑応答

15:30~16:50 交流会 ●小学校●中学校●高校●青年

プロフィールは裏面
をご覧ください

会場 ひこね燦ぱれす 会議室

彦根市小泉町 648-3

- JR 南彦根駅西口より徒歩 8 分
- 国道 8 号線「高宮町」信号をびわこ方面へ 1.5km
- 湖岸道路「八坂町北」信号を東へ 3km

【お車でお越しの方へ】

くすのき通りからの入り口が分かりにくく、交通量も多いので、十分に気を付けてお越しください。



参加費 500 円 どなたでもご参加いただけます。申し込みはいりません。

主催・連絡先／登校拒否・不登校問題滋賀県連絡会

MIDORINOHIROBA

〒520-0052 大津市朝日が丘 1-11-3 (TEL 090-4037-2484/FAX 077-578-1168)

メール tsudoishiga@gmail.com http://shigarenrakukai.jimdo.com/

鈴木秀一さん プロフィール

1956年生まれ。山形県山形市出身。

滋賀県スクール・ソーシャルワーカー / 同事業スーパーバイザー

我が子の学校不適應（問題行動や不登校）に悩み、幾つかの専門機関に相談、様々な取り組みを試みるも一向に改善をみなかったため、自分自身が心の専門家となることを決意する。

また、気功との出会いから東洋医学を学び、カルチャースクールや文化センター等で健康教室の講師を務めていたが、身体に問題が生じている受講生の多くが精神的にも同じような滞りがあることに気づく。そこで、精神が身体に及ぼす影響を理解すべく心理学と心身医学について学び、心理カウンセラーに至る。その後、宮城県内において中学校・高校・大学・教育事務所等でカウンセラーを務め、企業におけるメンタルヘルスの講師を担当していた。50歳になったのを機に、全ての仕事を辞めて、立命館大学応用人間科学研究科に進学するため関西圏に移り住む。

現在は滋賀県スクールソーシャルワーカー&同活用事業のスーパーバイザーの職務に加え、地域教育の復興を目指して米原市において開催している「親育ちの会」の運営に携わっているほか、子ども対象の教育関連、企業における組織構築や個人のキャリア形成にも関わっている。